

2021年3月期 第1四半期決算 IR説明用資料



株式会社オートバックスセブン

2020年7月31日

注：当社は第1四半期において決算説明会を行っておりません。
この資料は、決算をよりご理解いただくために、参考までに作成している資料です。

目次

- | | |
|----------------|------|
| 1. 全体概況 | P2～ |
| 2. 国内オートバックス事業 | P5～ |
| 3. 海外事業 | P12～ |
| 4. TOPIC | P13～ |
| 5. その他資料 | P19～ |

2021年3月期1Q 連結損益計算書

減収・減益：新型コロナの影響により、4～5月は売上減少も、6月は前期並みに回復

新型コロナウイルス感染拡大の影響は大きく、各事業ともに需要が減退。オートバックス事業は、緊急事態宣言を受けメンテナンス中心の限定営業を実施。カーエレクトロニクスなどが大きく影響を受けたが、バッテリーは伸張。海外は都市封鎖などの影響大。各事業とも6月は回復傾向。営業利益は減少も、販管費削減に努め、営業黒字を確保。

| (単位：億円) | 2021年3月期 1Q | | | 2020年3月期 1Q | |
|-----------|-------------|-------|---------|-------------|---------|
| | 実績 | 売上比 | 前年比 | 実績 | 前年比 |
| 連結売上高 | 450 | - | ▲10.9% | 505 | +3.0% |
| 売上総利益 | 150 | 33.5% | ▲7.2% | 162 | +10.5% |
| 販管費 | 146 | 32.5% | ▲2.7% | 150 | +4.3% |
| 営業利益 | 4 | 1.0% | ▲62.1% | 12 | +325.3% |
| 営業外収支 | 3 | 0.7% | +109.1% | 1 | ▲53.5% |
| 経常利益 | 7 | 1.7% | ▲44.0% | 13 | +128.7% |
| 親会社株主帰属利益 | 3 | 0.8% | ▲54.6% | 8 | +128.0% |

※表示単位未満は切り捨て

※対売上比・前年比は円単位で計算

2021年3月期1Q 報告セグメント情報

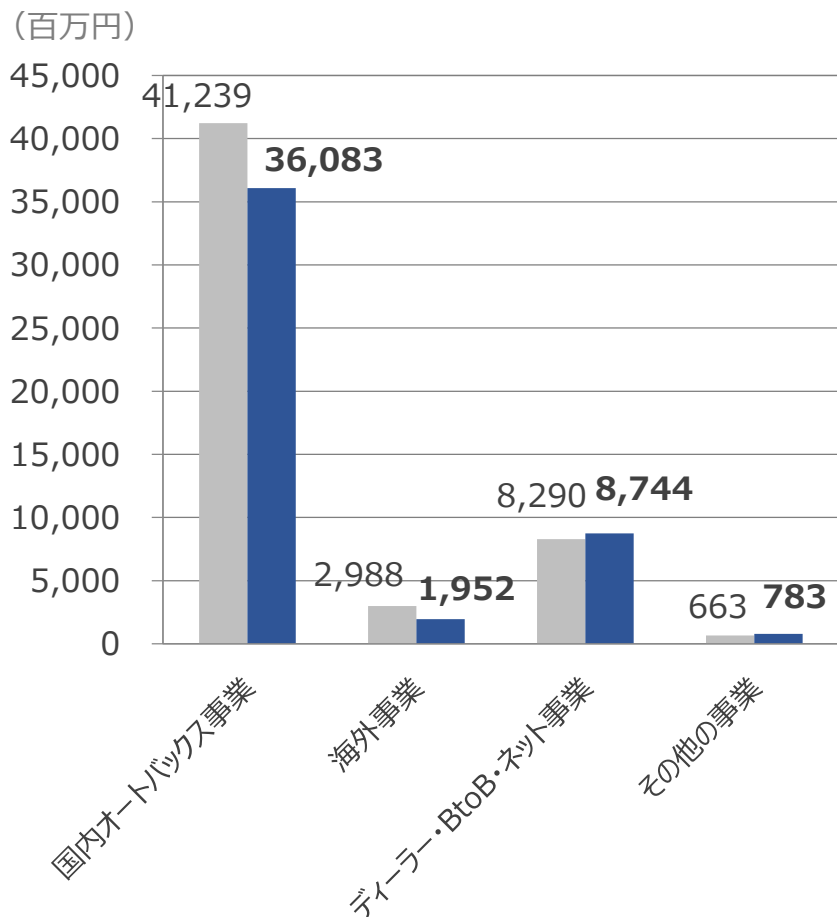
| | | 2021年3月期 1Q | 2020年3月期 1Q | 前年比 | 総括 |
|--------------------------|-------|----------------|----------------|--------|--|
| (単位：百万円) | | | | | |
| 国内 オートバックス 事業 | 売上高 | 36,083 | 41,239 | ▲12.5% | カーナビ、ドライブレコーダーなど 新車需要の影響を受ける商品 が減少も、洗車用品やバッテ リーは伸張。販管費を削減。 |
| | 売上総利益 | 12,088 | 12,962 | ▲6.7% | |
| | 販管費 | 9,644 | 9,994 | ▲3.5% | |
| | 営業利益 | 2,443 | 2,967 | ▲17.6% | |
| 海外事業 | 売上高 | 1,952 | 2,988 | ▲34.7% | フランスをはじめ都市封鎖などに より、休業を余儀なくされ、売 上減少。家賃減額の交渉など により、販管費を削減。 |
| | 売上総利益 | 947 | 1,381 | ▲31.4% | |
| | 販管費 | 1,104 | 1,497 | ▲26.2% | |
| | 営業利益 | ▲157 | ▲115 | - | |
| ディーラー・ BtoB・ ネット事業 | 売上高 | 8,744 | 8,290 | +5.5% | 新車販売減や卸先の休業およ び大口取引先の受注減による 売上減。販売費削減も前期 期に取得した子会社の経費な どにより販管費増。 |
| | 売上総利益 | 1,756 | 1,654 | +6.1% | |
| | 販管費 | 1,930 | 1,744 | +10.6% | |
| | 営業利益 | ▲174 | ▲89 | - | |
| その他の事業 | 売上高 | 783 | 663 | +18.1% | ライフスタイル事業の出店など による売上増および、販管費増。 |
| | 売上総利益 | 276 | 232 | +18.9% | |
| | 販管費 | 337 | 270 | +24.5% | |
| | 営業利益 | ▲60 | ▲38 | - | |
| 調整額 | 営業利益 | ▲1,591 | ▲1,508 | - | |

※表示単位未満は切り捨て

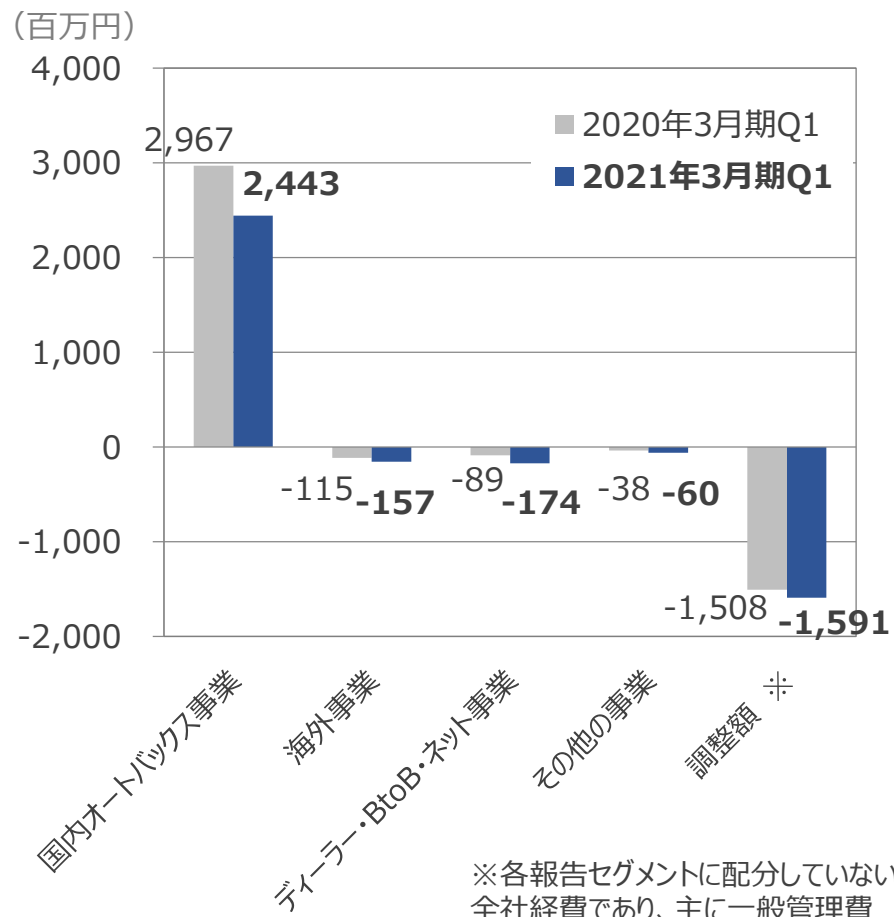
※前年比は円単位で計算

報告セグメント別売上および利益

売上高



セグメント利益



※各報告セグメントに配分していない
全社経費であり、主に一般管理費

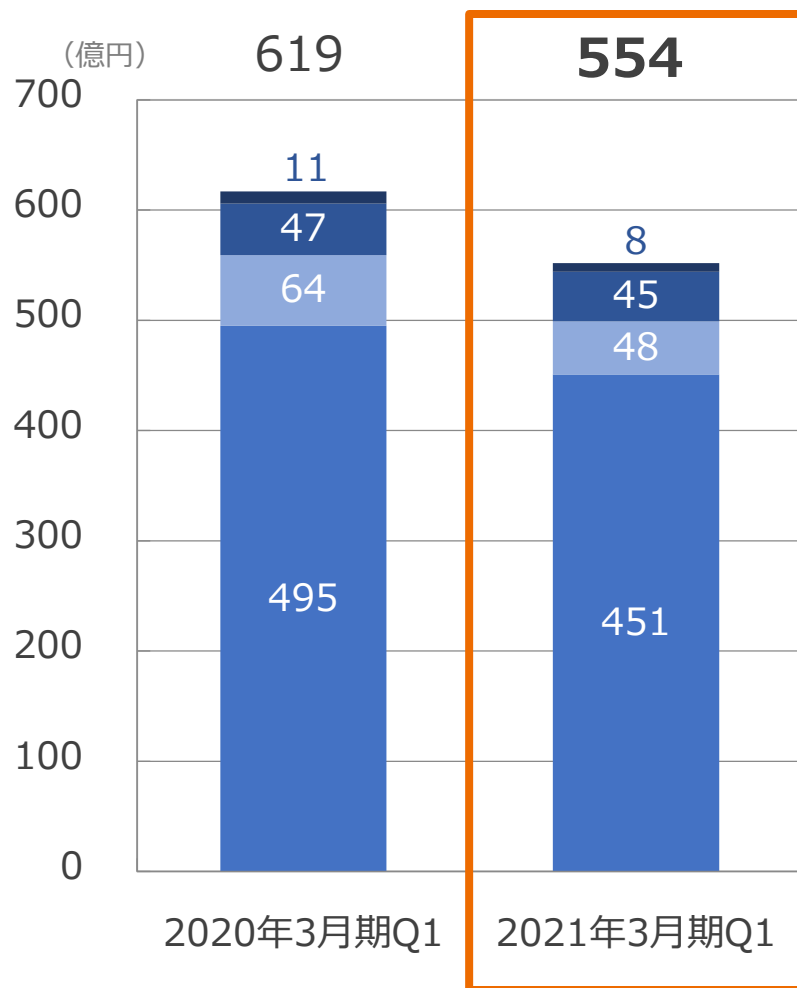
※報告セグメントの一部変更について

これまで「国内オートバックス事業」に所属していたICTプラットフォームを推進・管理する部門を「ディーラー・BtoB・ネット事業」に、ライフスタイル事業等を推進・管理する部門および一部の連結子会社を「その他の事業」に、それぞれ移管いたしました。

※表示単位未満切り捨て ※セグメント間の取引を消去する前の数値

2021年3月期1Q 国内店舗売上高

国内店舗売上高 554億円 前年比 ▲10.5%



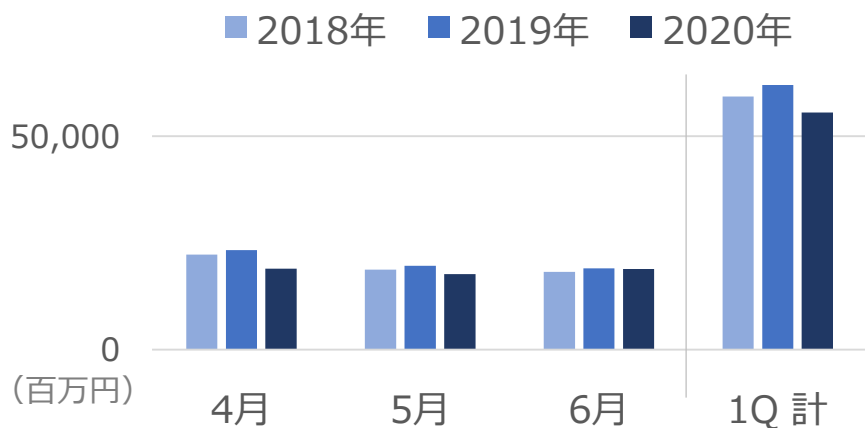
| | 実績 | 前年比 |
|-----------------|---------|-------------|
| 中古品：燃料 | 8億円 | ▲7.4% |
| 車検・整備 | 45億円 | ▲4.4% |
| | 14.3万台 | ▲7.4% |
| | 指定認証拠点 | 425店 前期末+2店 |
| 車買取・販売 | 48億円 | ▲24.4% |
| | 5,633台 | ▲25.2% |
| | カーズ加盟店舗 | 402店 前期末+2店 |
| カー用品販売 +サービス | 451億円 | ▲8.9% |

※対象：国内オートバックスチェーン全業態、※表示単位未満切り捨て
 ※前年比は円単位で計算

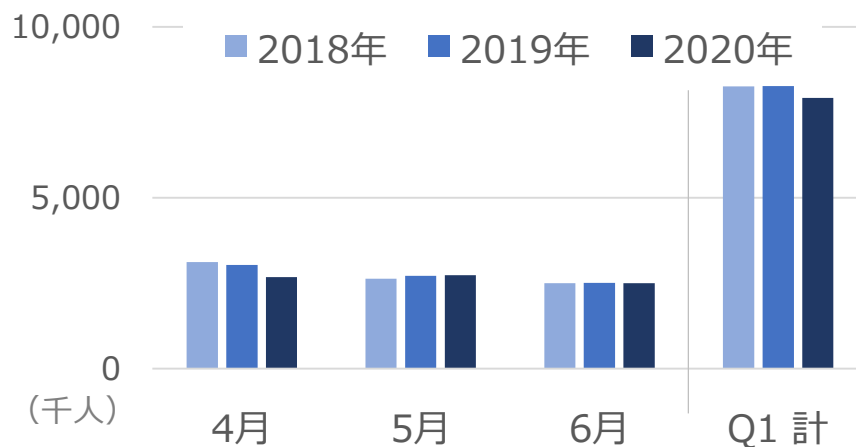
参考：2021年3月期1Q 国内店舗売上高（3カ年比較）

国内店舗売上高 前々年比 ▲6.3% 6月は回復傾向

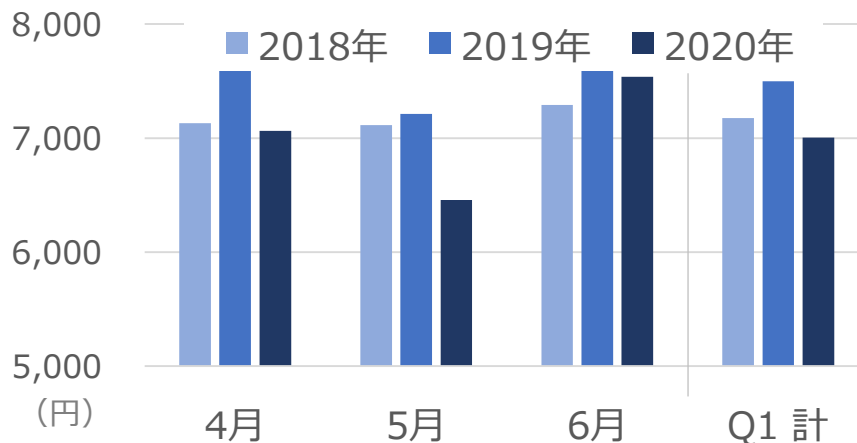
売上高 1Q 前々年比▲6.3%



客数 1Q 前々年比▲4.0%



客単価 1Q 前々年比▲2.4%



【参考】

2020年3月期1Q 国内店舗売上高 +4.5%

・タイヤの好調に加え、ドライブレコーダーが好調であった。

※対象：国内オートバックスチェーン全業態
※表示単位未満切り捨て

参考：単体・国内店舗子会社

単体：減収減益 国内店舗子会社：減収減益

(単位：百万円)

| | 単体 | |
|--------------|------------------|------------------|
| | 実績 | 前年増減額 |
| 売上高 | 31,375 | ▲4,488 |
| 売上総利益 (%) | 6,896 (22.0%) | ▲424 (+1.6pt) |
| 販管費 | 6,423 | ▲201 |
| 営業利益 | 472 | ▲222 |

・カーエレクトロニクスを中心に売上が減少。一方で、バッテリーや洗車関連用品は好調。粗利率の低い商品群の減少にともない売上総利益率は+1.6pt。販管費削減。

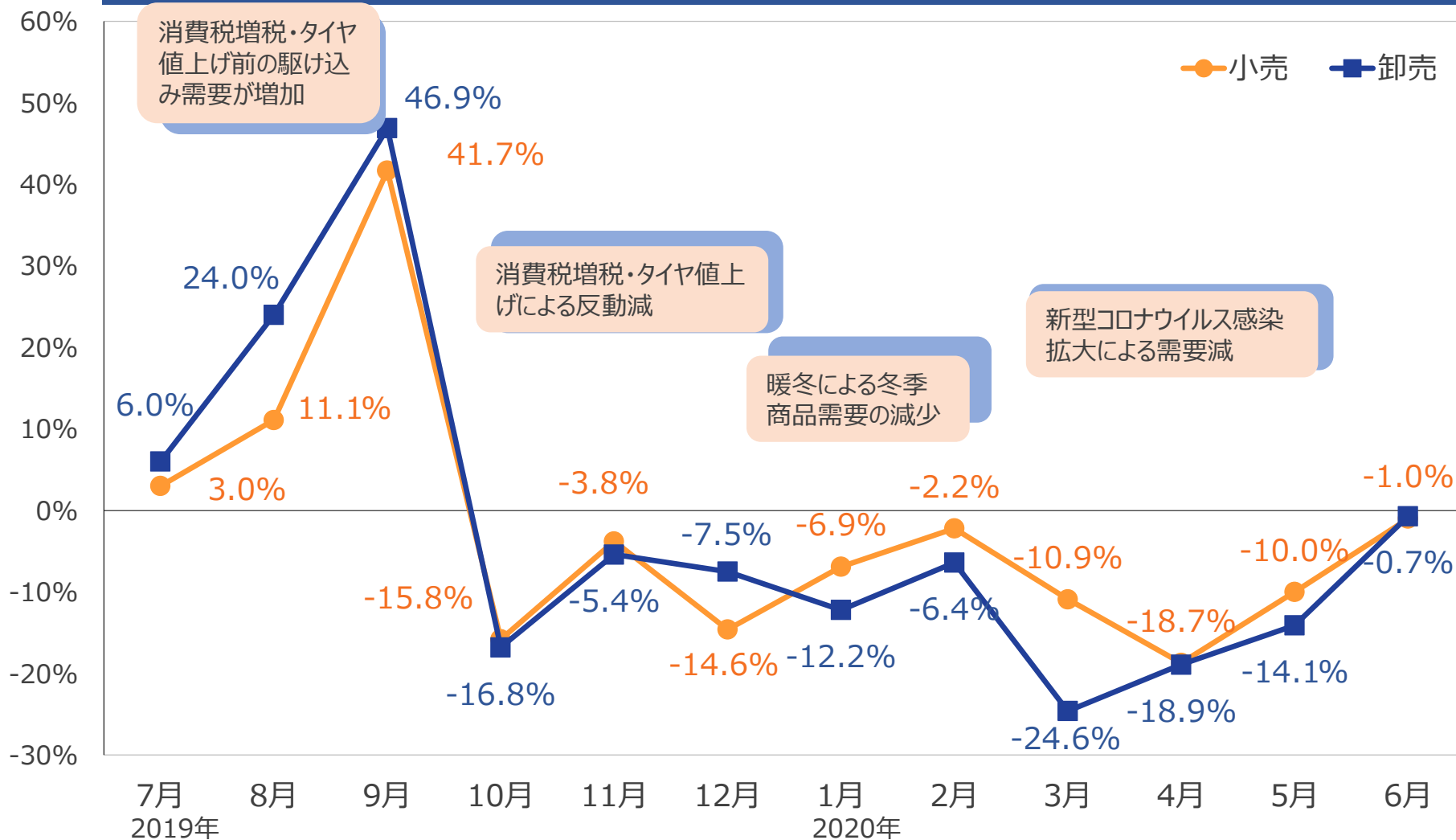
| | 国内店舗子会社 | |
|--|------------------|------------------|
| | 実績 | 前年比 |
| | 11,982 | ▲926 |
| | 5,291 (44.2%) | ▲323 (▲0.7pt) |
| | 5,513 | +53 |
| | ▲221 | ▲376 |

・カーエレクトロニクスやタイヤの減少に伴い、商品売上とともに取付工賃も減少。広告宣伝費が減少も、2019年11月に実施したFC加盟法人の子会社化に伴い販管費が増加。

※表示単位未満は切り捨て
※対売上比・前年比は円単位で計算

小売売上と卸売売上の月次トレンド

小売売上・卸売売上 前年比の推移

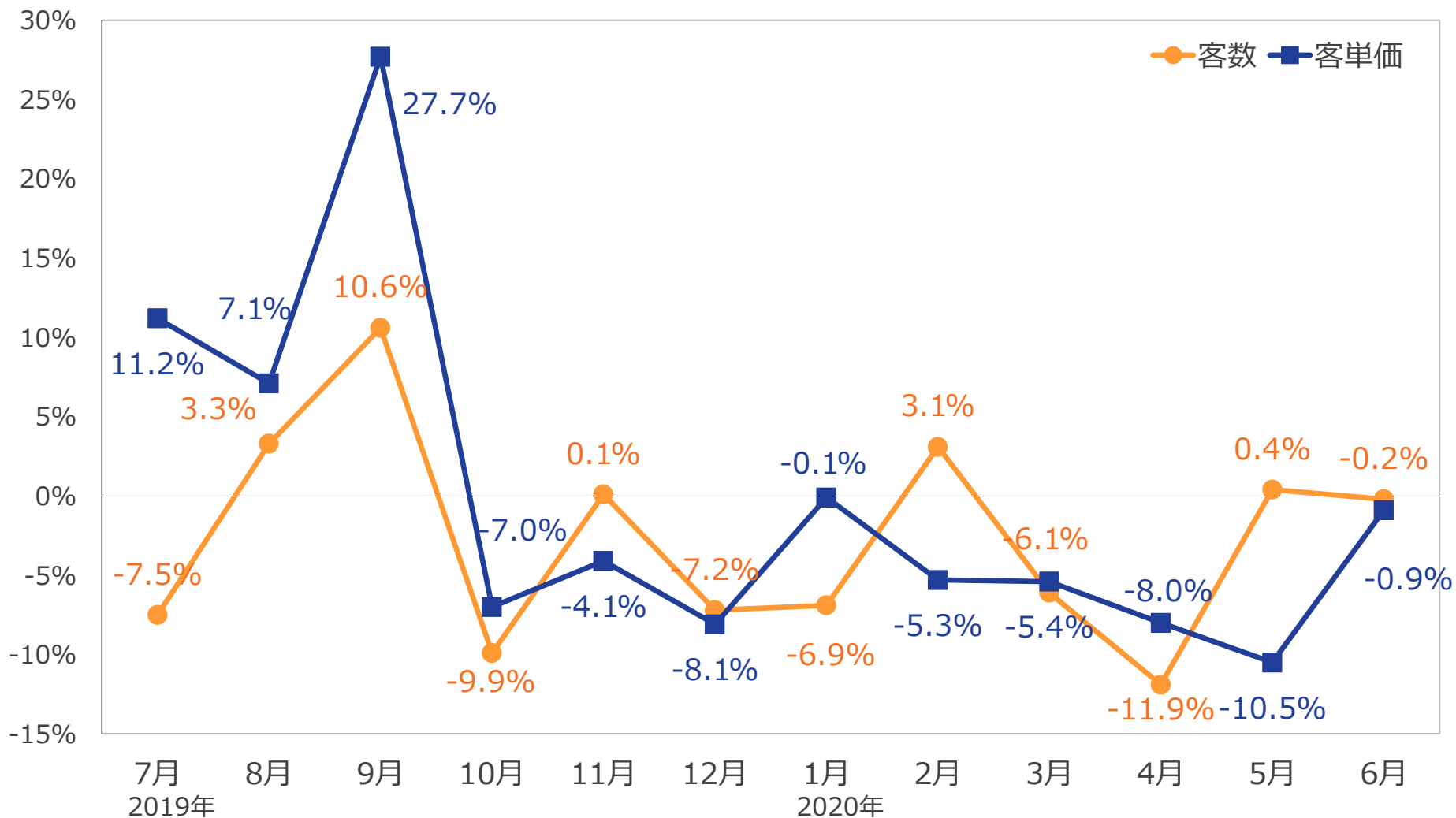


※対象：国内オートバックスチェーン全業態

※卸売は単体の国内オートバックス店舗向け卸売実績

客数／客単価の既存店前年比の推移

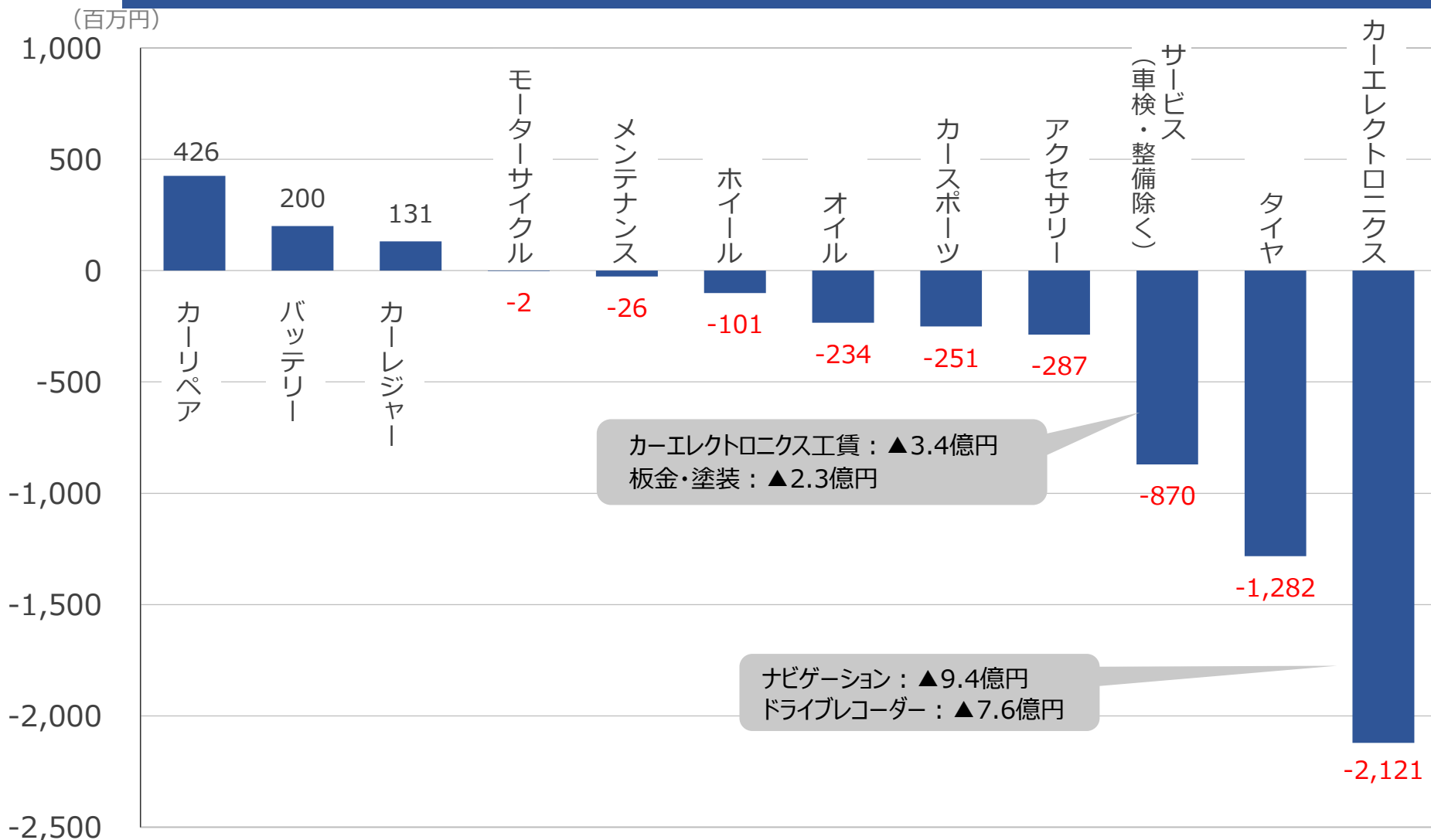
客数・客単価 前年比の推移



※対象：国内オートバックスチェーン全業態

商品別 カー用品売上増減額

商品別 小売売上高増減額（前年比 全店ベース）



※対象：国内オートバックスチェーン全業態
※表示単位未満は切り捨て

2021年3月期1Q 車買取・販売

台数合計 **5,633台** 前年比 **▲25.2%**

業販

| 内訳 | 売上台数 |
|--------------|---------------|
| 本部へ売却 | 174台 |
| 本部へ売却を委託 | 540台 |
| 店舗から直接 | 2,509台 |
| 業販 合計 | 3,223台 |

小売

| 内訳 | 売上台数 |
|--------------|---------------|
| 中古車 | 1,780台 |
| 新車 | 630台 |
| 小売 合計 | 2,410台 |

※車買取専門店を含む全ての店舗における台数

2021年3月期1Q 海外連結子会社の状況

(単位：
百万円)

| | フランス | | タイ | | シンガポール | | 中国 | | マレーシア | | オーストラリア | |
|------|--------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 店舗数 | 10 | | 16 | | 2 | | 0 | | 5 | | 0 | |
| 期間 | 21/3 1Q | 20/3 1Q | 21/3 1Q | 20/3 1Q | 21/3 1Q | 20/3 1Q | 21/3 1Q | 20/3 1Q | 21/3 1Q | 20/3 1Q | 21/3 1Q | 20/3 1Q |
| 売上高 | 1,097 | 1,852 | 146 | 170 | 301 | 336 | 168 | 270 | 5 | 18 | 226 | 330 |
| 販管費 | 708 | 1,006 | 60 | 81 | 118 | 131 | 38 | 53 | 8 | 10 | 92 | 107 |
| 営業利益 | ▲120 | ▲25 | ▲17 | ▲28 | 59 | 9 | 8 | 8 | ▲5 | ▲4 | ▲23 | 2 |

状況

3/16からロックダウンにより休業。5月1店舗退店。5/11より通常営業を開始し、6月は売上大幅前年超え。販売費削減に加え、家賃減額交渉などにより経費減少。

非常事態宣言により客数・売上減。5月1店舗退店。3月より時短営業としていたが6月4週より通常営業とした。家賃交渉により経費減少。

政府発令のサーキットブレーカーにより6/1までピットのみ営業となり、AB業態は大幅売上減。SK AUTOMOBILは計画通り推移。

外出自粛などの影響により、中国国内のオイル卸売が大幅減。中国からの海外向け卸売は、5月以降は前年超え。経費削減などにより営業利益は確保。

活動制限令により政府からの業務停止指示対応し、4月は全店休業。以降も活動制限があったが6/10より通常営業再開。家賃減額交渉などにより経費減少。

政府発令の外出規制の影響による売上大幅減。景気後退と失業率の上昇により非必需品の購買意欲が低下。

新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組み

「緊急事態宣言」の発令に伴うオートバックスグループの対応

- ✓ お客様・お取引先様・従業員を守る ～「感染しない、感染させない」活動の徹底～
- ✓ 生活における重要な移動インフラであるクルマの安心安全を守る

| | 店舗 | オフィス |
|---------------|--|--|
| 緊急事態宣言 発令時 | <p>メンテナンス中心の限定営業</p> <p>時短営業 ※一部店舗除く</p> <p>営業情報をHPで随時更新</p> <p>検温・手洗い・うがいの実施</p> <p>接触機会を最小限にする取り組み</p> | <p>出社禁止（在宅勤務）</p> <p>※事業継続および店舗支援などでやむを得ず出勤する場合は、出勤前の検温・消毒を徹底し、感染拡大防止に最大限考慮し出勤</p> <p>〈参考〉 出社率 17%（4～5月）</p> |
| 現在 （継続中） | <p>検温・手洗い・うがいの実施</p> <p>接触機会を最小限にする取り組み</p> <p>※次ページ参照</p> | <p>在宅勤務・リモートワーク推奨</p> <p>〈参考〉 出社率 34%（6月）</p> |

新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組み

オートバックスでの店内・ピットの衛生管理（一例）



お客様にお並びいただく際にきちんと間隔をあけていただくための工夫をしております



レジでのお客様との接触を軽減する工夫をしております



待合室、手すり、ディスプレイ、買い物カゴなどはこまめにアルコール消毒等で除菌しております



スタッフによる車両移動の際には、ハンドルカバー、フロアカバー、シートカバーの使用を徹底しております



作業終了後、触れた箇所を除菌しております

新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組み

フランチャイズチェーン加盟法人支援策（費用減免・支払猶予・融資）

【支援策1】 ストアパーソナリティの減免

全国展開の販売促進企画の費用の半額を加盟店に負担
いただいているもののうち、一部を減免

【支援策2】 支払猶予制度の制定

2020年4月以降の商品代金請求における任意の1ヵ月分につき、
一定期間支払いを猶予

【支援策3】 短期融資制度の制定

支援策2. の支払猶予の更なる受け皿として、短期融資制度を制定

新たなオンライン・ネットワークの構築

三菱商事グループ(株)カーフロンティアとの戦略的提携 (2020.5.1)



タイヤの購入から取付予約までネット上で完結するタイヤECサイト『TIREHOOD』を運営する『(株)BEAD』に対する出資。

今後は(株)BEADの共同運営者として、タイヤ ECサイト『TIREHOOD』事業を推進

- ✓ インターネットによる事業開発・サービス開発と、オートバックスチェーンの店舗網・技術力を融合させ、ドライバーに対するサービスの向上と新たなサービスの提供を目指す
- ✓ TIREHOODの全国4,000以上の取付拠点とのネットワークを構築

次世代技術に対応する整備ネットワークの構築

高森自動車整備工業（株）の子会社化（2020.5.14）



名称：高森自動車整備工業株式会社

所在地：三重県津市

事業内容：自動車整備・修理等

資本金：1千万円

- ✓ サポートカーなどの次世代技術を備えたクルマの整備に対応した整備事業者と連携することで、技術確認の変革期において安定的な整備とサービスに努める

- ✓ 次世代技術に対応する事業者との連携を、看板や資本にこだわらず高める
- ✓ 次世代技術を要する整備の情報、設備に関する情報、整備オペレーションのノウハウ、各事業者が保有する顧客情報などを収集

新たなオンライン・ネットワークの構築

オートバックス公式ショッピングサイト リニューアル (2020.8.1)

〈オートバックス公式ショッピングサイト <https://shop.autobacs.com/>〉



〈電子スタンプ〉



- ✓ 操作しやすく 従来より操作しやすいサイトデザインに
- ✓ 利便性向上 「店舗受取」もオンライン上での事前決済に
- ✓ スムーズな受け取り スマホの電子スタンプで、店舗での受け取りがよりスムーズに

出退店の実績

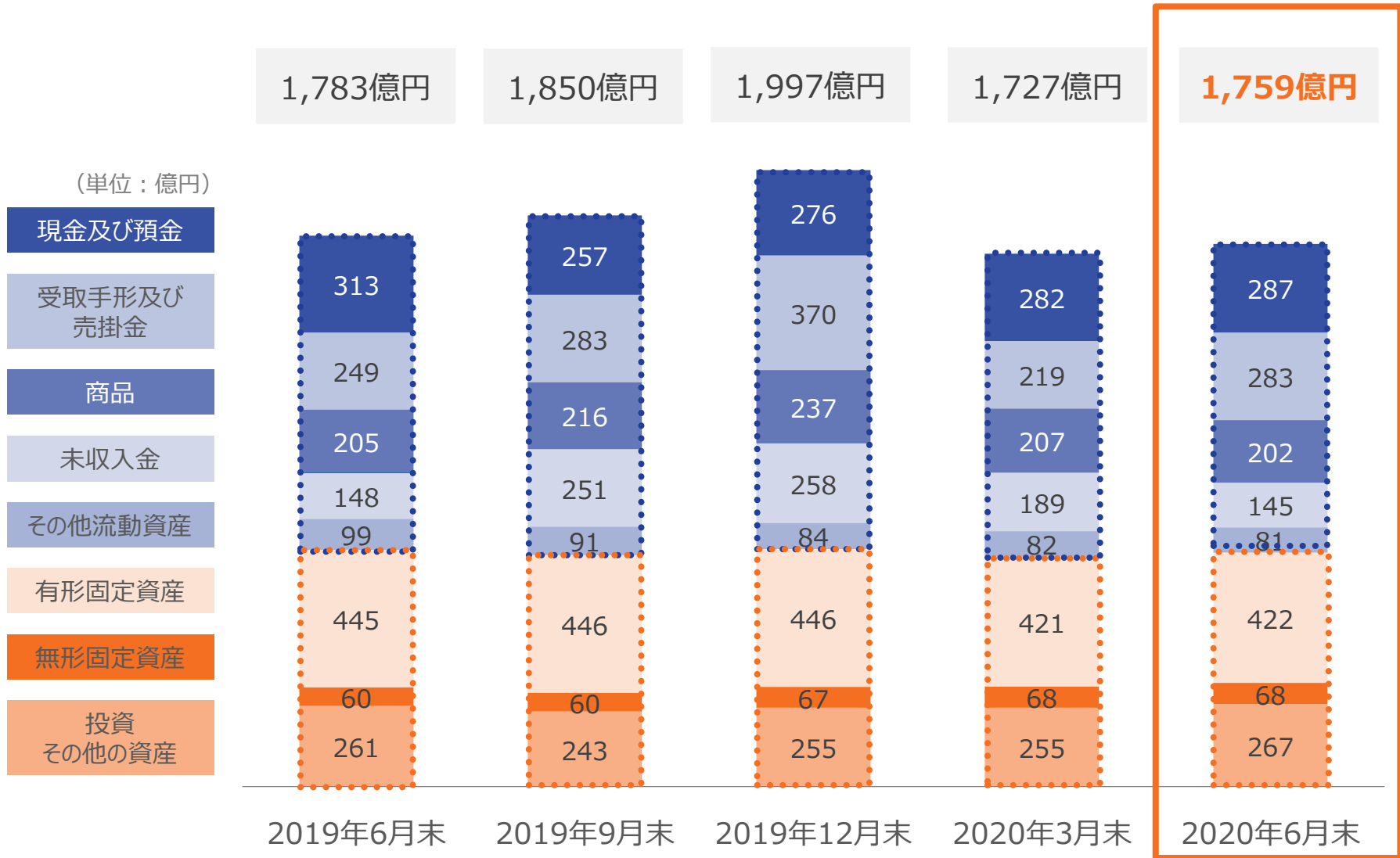
| 国内 | 20/3末 | 2021年3月期 | | | | | | | 21/3末 |
|---------------|------------|-----------|--------------|-----------|------------|------------|--------------|-----------|------------|
| | | 1Q (実績) | | | 20/6末 | 2Q-4Q (計画) | | | |
| | | 新店 | S&B R/L | 退店 | | 新店 | S&B R/L | 退店 | |
| オートバックス | 490 | +1 | +1/▲1 | ▲2 | 489 | +2 | +1/▲1 | ▲1 | 490 |
| スーパーオートバックス | 74 | | | | 74 | | | | 74 |
| オートバックスセコハン市場 | 7 | | | ▲1 | 6 | | | | 6 |
| オートバックスエクスプレス | 11 | | | | 11 | | | | 11 |
| オートバックスカーズ | 3 | | | | 3 | | | | 3 |
| 国内計 | 585 | +1 | +1/▲1 | ▲3 | 583 | +2 | +1/▲1 | ▲1 | 584 |

| 海外 | 20/3末 | 2021年3月期 | | | 21/3末 |
|------------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|
| | | 1Q (実績) | 20/6末 | 2Q-4Q (計画) | |
| フランス | 11 | ▲1 | 10 | | 10 |
| タイ | 17 | ▲1 | 16 | | 16 |
| シンガポール | 2 | | 2 | | 2 |
| 台湾 | 6 | | 6 | | 6 |
| マレーシア | 5 | | 5 | | 5 |
| インドネシア | 1 | | 1 | +2 | 3 |
| フィリピン | 3 | | 3 | | 3 |
| 海外計 | 45 | ▲2 | 43 | +2 | 45 |

※S/B : スクラップ&ビルド

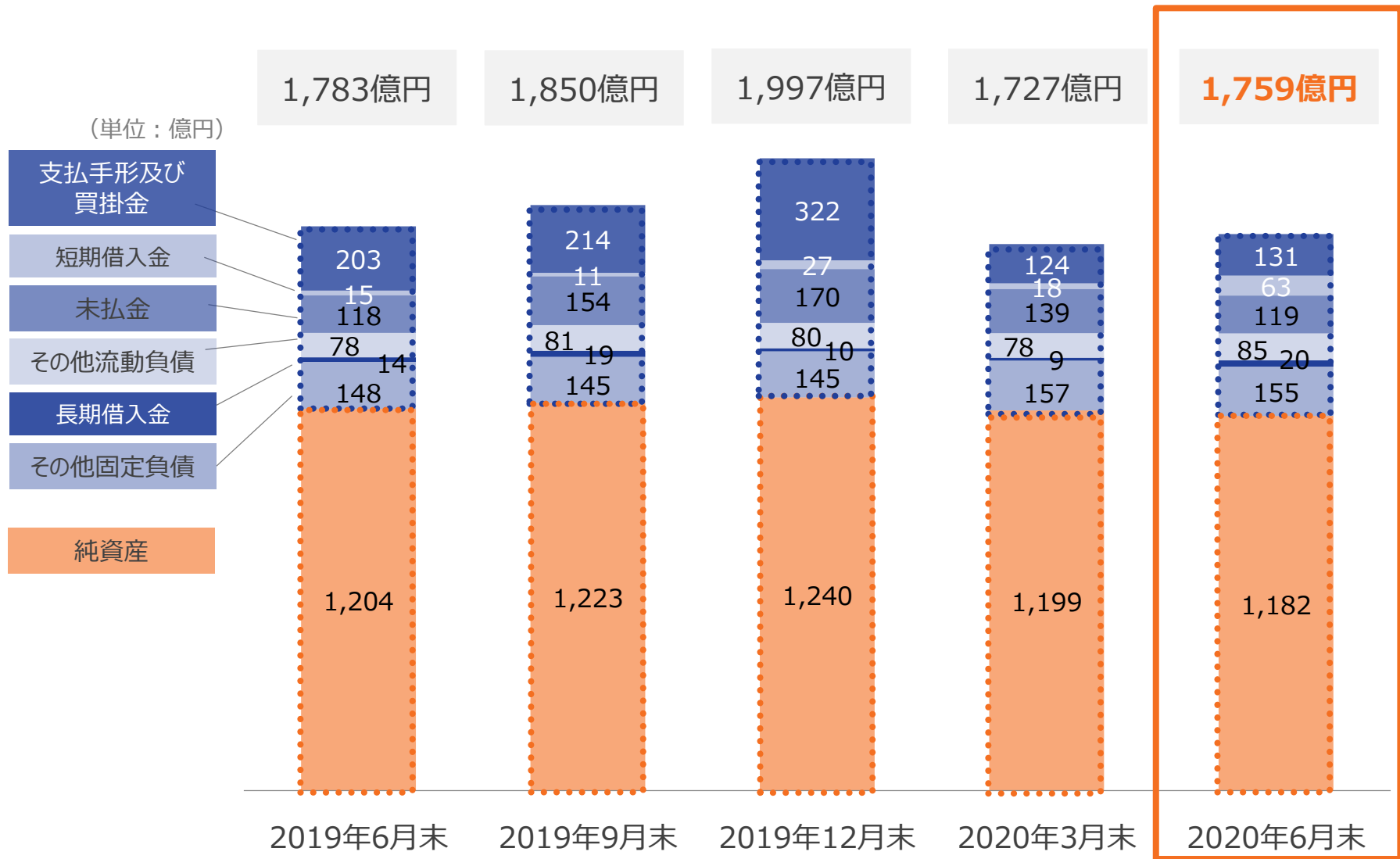
※R/L : リロケーション (業態転換含む)

連結貸借対照表 資産の部



※表示単位未満切り捨て

連結貸借対照表 負債・純資産の部



※表示単位未満切り捨て



見通しに関する注意事項

当社の将来についての計画、戦略及び業績に関する予想と見通しの記述が含まれています。これらの情報は現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づき算出しており、今後の事業内容等の変化により実際の業績等が予想と大きく異なる可能性がございます。